

臨床医学研究のお知らせ

聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床医学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

この調査では、ご協力を拒否することも自由です。もし、研究へのデータ・試料の利用を望まない場合は、下記の連絡先までご連絡いただくか、医療スタッフへ申し出てください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】

住所：〒104-0044 東京都中央区明石町 9-1

電話：03-3541-5151

担当者の所属・氏名 薬剤部 津田泰正

【研究責任者】

聖路加国際病院 薬剤部 津田泰正

抗菌薬が投与された方に対する

多職種チームによる抗菌薬適正使用への取り組みに関する研究

1.研究の対象

- ・2013年4月以降2017年9月に当院に入院し、抗菌薬が投与された方

2.研究の目的・方法

- ・近年、抗菌薬が効かない菌（耐性菌）が世界的に問題となっており、肺炎などの感染症になった時に、治療に困ることがあります。耐性菌が増える理由として、抗菌薬の乱用や不適切な使用が挙げられます。医師以外の職種も連携して、チームとして感染症の治療にあたるのが望ましいとされています。そのため、抗菌薬の適正使用を目的として医師、薬剤師、臨床検査技師でチームを組みました。今回、チームで介入することで、どのような良い効果があるか調査します。
- ・なお、この調査では通常保険診療以外の医療行為はなく、診療録（カルテ）に記載される内容についての調査のみとなります。調査期間は研究倫理審査委員会承認後～2019年3月31日までの予定です。

3.研究に用いる試料・情報の種類

- ・カルテ番号、生年月日、イニシャル、メロペネムなど抗菌薬の投与量・治療期間、既往歴、合併症、各種検査値等